



奈良大宮ロータリークラブ

Club Weekly Bulletin

■創立：昭和54年1月23日 ■例会：毎週火曜日17:30
 ■事務所：奈良市大宮町6丁目2-1 南都銀行大宮支店内 電話0742-33-8583
 ■例会場：奈良市高畑町1096番地 奈良ホテル本館 電話0742-26-3300(代)
 ■会長：小西敏文 ■副会長：富川悟 幹事：植倉一正

発行日 / 2013年10月8日
 2013-2014/13

Vol.35

No. 1666

hp: <http://naraomiya-rc.jp>
 E-mail: info@naraomiya-rc.jp
 2013-14年度当クラブテーマ

『ガバナー一年度に向け
 意義ある奉仕活動をしよう!』



国際ロータリー第2650地区

ガバナー 坂本 克也

「あなたの善から、
 みんなの善へ」



四つのテスト

1. 真実かどうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるかどうか

会長報告

10月いっぱい(末)までクールビズとなっております。先週も再度言っておけば良かったんですけど、勘違いをしている方も結構いらっしやいまして。日中の気温も30度と高く、朝晩は冷えるということで、非常に体調管理にじゅうぶんご自愛して頂きたいな、と思います。それでは本日第4回目の定例理事会が開催されましたので、報告致します。

●先週土曜日の米山奨学生との交流会について高辻カウンセラーより報告が有りました。後程報告頂きます。

●山本尚永青少年奉仕委員長より、インターアクトのアンケートについての報告がありました。これについても後程報告して頂きます。

●IM参加者について、後程植倉幹事より報告頂きます。

●地区職業奉仕「講演会」について、植村職業奉仕委員長より報告があり、来年2014年2月2日(日)京都テルサで行われると報告がありました。

●35周年記念事業について、本日第二回クラブ討論会のテーマでもあります。植村職業奉仕委員長から後程現在の進捗状況について決まっていることを報告頂きます。

●年末家族親睦例会について、谷川親睦活動委員長より提案があり、2013年12月14日開催すると理事会で承認されました。

●本日一番大きなテーマでした会費未納者について。新年度を迎えるに当たりまして皆さん方に前期の会費納入のお願いを致しました。実は、お一人だけ会費未納がございまして、幹事より8月28日am11:00電話にて納入のお願いをして頂きました。そうすると11:09頃FAXで(会費納入願いの用紙を)もう一度送れ、と返事がございまして、11:09に再度FAXで前期会費納入のお願いを送信致しました。そうすると(はっきり名前を申し上げます)宮坂さんより会費納入願いの用紙に「新年度より退会します 宮坂久永印」というFAXが届きました。これに対して後日8月29日に私=会長宛に宮坂さんから退会届が届きました。それで9月3日の理事会に於きまして、いままでお話しした経緯について諮った結果、幹事より書面でもう一度連絡するということが決定いたしました(9月3日)。そして9月5日付で宮坂久永様に幹事名で書面を郵送しました。内容につきまして

例会プログラム

第14回 10月8日

通算1666回

1. 開会の点鐘
2. ソング「我らの生業」
3. お客様の紹介
4. 会務報告
5. 卓話
 SMBC日興証券(株)公益・法人営業業務部営業支援課長
 小林一樹様
 「激動する株式市場」
6. 閉会の点鐘

例会状況報告

第13回 10月1日

通算1665回

◎会員数 75名
 ◎出席規定免除者数 2+24名
 ◎出席義務者数 49名
 ◎欠席者 7名
 ◎出席者 63名
 ◎出席率 90.00%

第11回 9月17日

通算1663回の修正

◎会員数 75名
 ◎出席規定免除者数 2+24名
 ◎出席義務者数 49名
 ◎欠席者 12名
 ◎補填者 6+3名
 ◎出席者 62名
 ◎出席率 91.18%

大事な所を読ませて頂きます。「実際に退会届を提出された期日以前に遡っての退会を認めることは出来ません。また、本退会届をもって退会されますには、同規定により当クラブに対するすべてのご負債を完済いただく必要がございますので、前期会費 金185,233円を当クラブ銀行口座である 南都銀行大宮支店 普通口座N0.0072315に、2013年9月17日までにお支払頂きたい、お願い申し上げます。ご承知の通り、ロータリー年度の都合上、7月1日在籍の会員数で既にR I や2650地区への分担金等の支払いも済ませておりますので、ご理解賜ります様お願い申し上げます。万が一、期日までにご納入頂けない場合、誠に残念ですが、当クラブ【定款第12条第3節 終結】の規定により、ロータリアンの資格を「終結」とさせていただきます。以上、理事会に於いて決定致しましたので、ご連絡いたします。」という内容をもって宮坂さんに送らせて頂きました。そうすると宮坂さんから「会費の納入意志はございませんので、催促状は返送します 宮坂久永®」が9月9日に返って来ました。それで、本日10月1日理事会に於いて宮坂さんの処分を諮り、「終結」という決定を致しました。本日をもって奈良大宮ロータリークラブ1名減となりました。

以上、理事会報告を終わります。

委員会報告

ロータリー財団委員会：高木委員長

本日皆さんの状差しに2650地区財団事務局ニュースというのが7～10月号まで入っていたかと思えます。これは、ロータリー財団について会員の皆さんの知識を深めて頂くということと、それを元にした財団の活動を活発にやって頂く、とこういうことの趣旨で地区の事務局で毎月出すことになったようです。それで皆様のお手元に7月号から10月号までお届けする事にしました。来月からまた毎月ニュースが入りますので、皆さんのお配りする事になると思います。この中で目を通して頂きたいのが、9月号の1枚目の裏に2012-2013年度一人当たり年次寄付実績・順位表が出ております。これを見ますと奈良大宮ロータリークラブは13位ということで非常に好成績であるということが判ります。来月はロータリー財団月間です。ぼつぼつ皆さんの腹積もりをお願いしたいと思えます。宜しくお願い致します。

青少年奉仕委員会：山本尚永委員長

9月第一例会の青少年奉仕討論会でインターアクトの説明等させて頂き、最後にアンケートをとらせて頂きました。その御報告をさせて頂きます。

1. インターアクトクラブの目標に賛同する・・・「はい」と「いいえ」の割合は大体70%位が「はい」で肯定的な意見を頂きました。
 2. インターアクトクラブへの参加について・・・「参加したい」「出来る範囲で参加したい」がやはり70%位ということで、肯定的な意見を頂きました。
 3. 継続的なインターアクトクラブ運営の取り組みについて・・・「是非、取り組むべきである」「取り組む事が望ましい」「現時点で、取り組む事は困難である」が大体50%ずつ、肯定的な意見と否定的な意見が半々という結果になりました。
- 意見としては、
- 対象校と活動内容によるので今の時点ではどちらとも言えない
 - クラブとして、青少年に対する「思い」が不可欠。ガバナーが出るのを記念してといった中途半端な気持ちでは青少年に傷を負わす結果になると思います
 - 経費が大きすぎるように思う。年に50万円位も必要であれば継続的に出来るとは思えない。というものがございました。これらの結果を踏まえて青少年奉仕委員会で検討していく事に致します。どうも有難うございました。

米山奨学会担当委員会：平方委員長

先週米山の豆辞典を配布させて頂きましたが、10月は米山月間です。今年度も米山月間に合わせまして特別寄付のお願いをさせて頂きます。本日状差しに封筒を入れさせて頂いておりますが、今年度もお一人30,000円を目標にお願いさせて頂きます。尚、寄付の累計額が100,000円毎に米山功労者の表彰制度がございますが、今年度も昨年度に引き続き、30,000円にあと2,000円足して頂くと次のランクの表彰を受けられる方につきましては「もう少し!」というゴム印を押させて頂いておりますので、対象の方は是非32,000円をお願い出来れば、と思います。尚、寄付金につきましては税制上の優遇措置が受けられます。2011年7月以降の寄付金から本来の所得控除に加えて税額控除のどちらか有利な方を選択できるようになっております。奈良大宮ロータリークラブは昨年度の一人当たり平均寄付額が地区で4位でございまして、今年度も昨年度同様、更には上回ることができるよう皆様のご協力を御願致します。

カウンセラー：高辻会員

先週の土曜日、コスタリカからお越し頂いてるナイラさんとの交流会を行ないました所、会員の皆様14名ご参加頂きました。コスタリカの文化を知るには先ず食から、ということでナイラさんの手料理によるコスタリカ料理をおもてなし頂きました。その後お腹も膨れた所で皆さんと色々と歓談して頂いた訳ですが、月一回1時間の例会では見れないような素のナイラさんと

言いますか、非常に柔らかい表情の彼女と接することが出来、私もそうですが皆さん非常に満足して頂けたのではないかと考えております。これ一回だけに終わるつもりもありませんので、また次を、と考えております。

それより先に再来週ですが、ナイラさんの卓話がありますので、是非お聴き下されば、と思います。近くて遠い国や遠くて近い国、色々あります。私たちにとってコスタリカは遠くて遠い国かと思っておりましたが、ナイラさんという存在によって少しでもその距離が近くなれば良いな、と思っております。飲めない位たくさんのお酒を差し入れ頂きました皆様、有難うございました。それからちょっとだけたくさん会費を払って頂きました会長・幹事、有難うございました。ピーラーでじゃがいもを剥いてくださった植村さん、有難うございました。そして何より、快く会場を貸して下さいました谷川さん、本当にどうも有難うございました。

35周年実行委員会：小池委員長

いよいよ10月末に35周年記念事業が開催されます。本日例会終了後、打ち合わせをしますので、委員の方はお帰りにならないようお願い致します。

幹事報告

●IMが10月19日（土）あすかロータリークラブのホストで、樫原神宮にて行われます。私どものクラブからは午前中に行われます新会員セミナーに、鈴木譲さんと森完二さんの2名がご出席頂きます。IMには27名の方、懇親会には12名の方々が参加登録をして頂いております。お忘れなき様お願い致します。

●鹿愛護会から鹿の保護活動及び鹿の飼料に協賛を頂きたいということでお願いが参っております。協力をしてやろうという方がおられましたら、幹事までお申し出ください。

クラブ討論会(職業奉仕委員会担当)

植村職業奉仕委員長

皆様こんばんは。本来は職業奉仕委員担当の第2回クラブ討論会となっておりますが、10月26日に開催致します35周年記念事業の概略をご説明申し上げたいと思います。最初にメイン事業であります「労働に学ぶ」の件でございますけれども、ご存知かと思いますが、念のために復習しておきます。元々はクラブ会員であります藤井さんが、学校現場に精通しておられまして、12年前の話になりますが、労働に学ぶという事業を皆でやろうじゃないかということから始まりました。対象は当初から三笠中学校ということでございます。それで、10年間、皆さまにお世話になり一生懸命にやって頂き、ロータリーは手を引こうじゃないかという事になり、事業としては現在2年のブランクがございます。ところが、講師頂いた方々の話では毎年ブラッシュアップしてとても良いものになってきたような事も感想としてお聞きしており又前回の情報集会において、ロータリアンがする職業奉仕で何が一番良かったかという話題になりました折に、一番多かったのが、具体的に自分の職業を通して奉仕ができるという事から、労働に学ぶが良いという意見が多く、この度の35周年記念事業として取り上げさせて頂いた次第であります。勿論、35周年記念事業という事ですから、これまでの労働に学ぶの他に2つの講演というか事業を計画しております。一つは、原田教育研究所の原田隆史先生に記念授業をして頂く。もう一つは、最近フリーになられてご活躍の山本浩之アナウンサー、こちらは記念講演という事で計画しております。本日、状差しに入れております資料を元に当日のことを説明していきます。まず、35周年記念事業の概略についてですが、日時は2013年10月26日（土）、時間で言いますと9時から16時半、大変長時間に亘る事業となっております。場所は奈良市立三笠中学校、当日の予定は大きく分けて4つとなります。

① 9：00～10：30 第1学年を対象に「労働に学ぶ」を行います。内容については別紙とありますが、2枚目に記載のとおり15講座を開催いたします。現在は青少年奉仕委員長の山本さんを筆頭に綿密な計画をもって進めていただいております。

② 11：00～12：30 は原田隆史先生の記念授業、知る人ぞ知る教育界では非常に有名な方で、こちらは講演ではなくて記念授業をするということです。これは第2学年を対象としております。講師のプロフィールについては、後ほどご説明申し上げます。

③ これは昼食・休憩ということで、別途で場所を用意いたしまして、原田先生およびスタッフ、労働を学ぶをしていただいた皆様および事業所のロータリアン、35周年実行委員で会食させていただこうと考えております。

④ 15：00～16：30 は、山本浩之氏の記念講演、この対象は第3学年ということになります。見て頂ける方々は、①、②は教育関係者および父兄、ロータリークラブのメンバーということですが、④の記念講演につきましては、一般公募参加者を含めてオープンで集めたいと思います。開催、主催の割合について、①の労働に学ぶは100%お手伝いさせて頂くということで、ロータリークラブが0、学校側が100、②の原田先生の記念授業については、50対50、④の山本浩之氏の記念講演は、主催はロータリークラブで学校側には場所を借りるとい



う事で、100対0という割合で考えております。次に奈良大宮クラブの会員は基本的に全員参加でお願いしたいという事です。集合時間の質問がございましたが、もちろん9時から16時半まで居て頂いても結構ですし、記念講演だけ来られるのでも結構です。集合時間は各自の都合に合わせますが、基本10分前にはお集まり下さい。当日は、うちのクラブの催しだけではなく、高校の体験授業とかもあるらしく、高校の先生も来られます。一応、駐車スペースの関係で、来て頂ける方は近隣のコインパーキングを利用若しくは公共交通機関でお越し頂くようにくれぐれも宜しくお願い致します。それと労働に学ぶに参加して頂いたロータリアン以外の方には御礼をさせていただきます。具体的には1講座について1万円の御礼をさせて頂こうという事で実行委員会および理事会で承認頂いております。実際に費用等も掛かる事もございますので、少ないですが1講座1万円のお礼をさせて頂くという事です。次にクラブとしては、広報の良い機会と考え全力で対応するという事ですが、一応動員については第3学年約300名、大宮地区約200名、ロータリアン公募約200名、この200名の内訳は、公募としては150名を予定しており、残りの50名は奈良大宮クラブのメンバーという事で、合計700名の動員として④の山本浩之氏の記念講演に参加のつもりで予定しております。それで、記念授業、記念講演は一体何をするのかという事ですけれども、資料では原田先生は「今、子供たちに伝えたい事」という演題です。内容は世の中で大切な事は自立する事である。真剣、本気な生き方の態度と心のコップ。自分に自信を持つ事。人に感謝し続ける事。こういうお題で実際に250名から300名の第2学年を対象に体育館で公開授業をして頂きます。普段は講演が主ですので、中々彼が現役時代のような授業をするのは機会が少ないですので、ご覧頂ければ良い勉強になるかなと思っております。次に④の山本浩之氏の記念講演ですが、こちらはお題が「包み隠さず生きる」という事になっております。どちらのお題も子供たちに対して非常にインパクトがあり、良い話になるかなと期待しております。それと、記念講演のチラシはクラブで作成し配布します。又人員配置については組織表を作成し、10月15日の例会で配布します。次に参加者についてはメイクアップ扱いとするということを、本日の理事会で承認して頂いております。9時から16時半までおられても講演だけ来られても1回のメイクアップでございます。また、出席委員会とも相談致しまして、お顔を拝見したら出席扱いにするという事にしたいと思っておりますので、宜しくお願いします。それでは、資料2枚目の裏側の方を見てください。先ほどから申しておりますように、当日、学校は大変に行事で詰まっております。我々が関係しておりますのは、まず第1学年のところで言いますと9時から10時半の労働に学ぶ15講座、それと第2学年の原田隆史の授業、それと第3学年の山本浩之氏の講演という事で、トータルで丸一日、中学校とお付き合いしながら記念事業をさせて頂くという事になっております。先程も言いましたように、我々がやっていない別の所では授業をしたり、予定が多岐にわたっておりますので、くれぐれも我々だけではないという事を念頭に置いて頂けたらと思います。それでは、先程から名前は出ておりますけれども、原田隆史先生と山本浩之アナウンサーのプロフィールを簡単に説明いたします。まず、原田先生でございますけれども、奈良教育大学卒業後、大阪市内の公立中学校に20年間勤務されておりました。実は私、教育大学では同級生でございまして、私はその後、奈良市内の公立小学校で9年間勤務しておりましたが、彼は20年間、それも大阪の非常に教育困難とされる地域で頑張って名声を築いたような男でございます。その後、自分のやってきたことを元に、今では学校のみならず、企業のコンサルなど、多岐にわたって活躍しております。当日は、労働に学ぶの時から来て頂いて色々な感想も戴きながら、お昼ご飯まで付き合ってくださいと考えております。次に山本浩之アナウンサーでございます。最近フリーになられまして、引っ張りだこで有名でございます。直接はお話できていないですけれども、マネージャーとお話しますと、多忙を極めておられるなか、良い話をしたいと計画を練って頂いているようでございます。ポキャブラリーも非常に豊富で、当日は自分で車を運転して来られるようです。奈良に住んでおられますので、特に問題はないかと思っております。だいたい概略の説明としては以上ですが、質問はございますでしょうか。



(質疑応答) 松岡嘉平治会員

今、労働に学ぶということで事業を進めておられるのは大変良いことだと思います。ただ、ちょっと忘れていることがあるように思うんです。皆さんが毎日食べている食事。農業という事について、一つも話題にされていない。あの終戦当時の食糧危機で、ものすごく難儀したときの実感ということが忘れ去られている。今、日本の国は食を日本の国で作らなくてもいいじゃないか、外から買えばよいと言う。しかしそれが果たして良いのかと疑問に思うし、これは一番大事なことですよ。そういう事を私はロータリーで考えたい。ところが農業を生業としたロータリアンは、ほとんど居ない。一番大事なことを、何か忘れているような気がしてならないんです。せめて奈良大宮ロータリーだけでも、のろしを上げてもらうということが、私は立派なことではないかなと思います。私はこの歳になるまで農業一筋に生きてきた。農業ほど大事なものはないんです。ひとつ皆さんのご理解ある判断を私はお願い申し上げたいと思います。

植村委員長

ありがとうございます。大変貴重なご意見だと思います。残念ながら、今回の15講座は決まりましたので、この事業は再開しますので、来年は是非、1講座としてお願いできたらと思っております。宜しくお願いします。ありがとうございました。その他ございませんでしょうか。それでは、少し時間が余っておりますが、35周年記念事業の概略説明はこれくらいにさせていただきます。当クラブから地区の方に職業奉仕委員として出向して貰っております平方さんの方から2～3連絡があるというように聞いておりますので、あとは平方さんの方に任せて私の方の話は終わりたいと思います。それでは平方委員よろしく申し上げます。どうもありがとうございました。

地区職業奉仕 平方委員

今年度、地区の職業奉仕委員をさせて頂いております平方です。地区の職業奉仕委員会から各クラブへお願いさせて頂いている事が幾つかあり、一つは、各クラブのロータリアン一人ひとりに職業奉仕を見つめ直す機会を作って頂きたいという事で「私の職業と職業奉仕」というテーマで1～2枚のレポートをご提出頂き、それをまとめた冊子をクラブ単位で作成いただき、12月15日までにガバナー事務所まで送付頂きたいというものです。レポートの作成については、クラブによっては毎年実施されている所もあれば、これまで一度も実施したことがないというクラブもあります。また、毎年書いても同じものしか書けないというようなご意見も頂いておりますが、地区としては、レポートの作成を通して、職業奉仕月間を全会員が職業奉仕について考える機会にして頂ければと考えております。もう一つは、毎年実施しております「職業奉仕講演会」についてです。来年の2月2日に京都で予定していますが、その講演会への参加のご依頼です。職業奉仕について理解を深める良い機会であり、全会員が対象ですので、多くの皆さまのご参加をお願い致します。詳細は、未定ですが現在2部構成で考えており、第1部は講演会で京都ロータリークラブの会員で「お豆腐狂言」の茂山千五郎（しげやま せんごろう）様にご講演を頂く予定です。「お豆腐狂言」とは何かというと、茂山千五郎家では「お豆腐のような狂言師」という言葉が語り伝えられております。その昔、狂言や能が一部の特別な階層の人々だけのもので、能舞台以外での上演などはいけなかったと考えられていた時代に、二世千作は地藏盆・結婚式・お祝いの会など色々なところに出向いては狂言を演じ続け、仲間からはどこにでも出て行く「お豆腐のような奴だ」といわれました。これはどういう意味かというと、京都では常々おかずに困ったら「お豆腐にでもしとこうか」などといわれ、それと同じように「茂山の狂言はお豆腐や」と悪口を言われたそうです。しかし、二世千作は「お豆腐で結構。それ自体高価でも上等でもないが、味つけによって高級な味にもなれば、庶民の味にもなる。お豆腐のようにどんな所でも喜んでいただける狂言を演じればよい。」と言って、悪口を逆手にとったそうです。それ以来、茂山千五郎家では家訓としてこれを語り伝え、「余興に困ったら、茂山の狂言にでもしとこうか」と、気軽に呼ばれる事をむしろ喜びたいと考え、いつの世も、どなたからも広く愛されるそして味わい深い、そんな「お豆腐狂言」を広めていきたいと考えておられるとのこと。これが「お豆腐狂言」といわれる由縁ですが、このあたりのお話しもお伺いできるのではないかと考えております。第2部では、職業奉仕のレポートをご提出いただいた会員の中から、何名かの方にご登壇いただき、パネルディスカッションという形か、内容を順番にご発表いただくような形式で行うことを検討しております。詳細は別途ご案内させていただきますので、多くの会員の皆さまのご参加を宜しくお願いいたします。



春日大社	権宮司	岡本彰夫様	ニコニコ協力!! (先週の卓話講師の岡本様より、お車代全額をニコニコにご協力していただきました)
小西敏文	君	35周年記念事業の10月に入りました。会員皆様方の御協力よろしくお願い致します。	
植倉一正	君	米山奨学生との交流会に参加いただきありがとうございます。高辻さん、谷川さん、お世話になりました。	
宮西正伸	君	米山奨学生との交流会、高辻さんお疲れ様でした。楽しい一時でした。	
武藤廣茂	君	ナイラさん、高辻さん、先日は楽しい時間ありがとうございました。	
森山斗福	君	小西会長、植倉幹事、有井さん、お見舞いありがとうございます。元気に退院できました。これからもよろしくお願い致します。	
北河原公敬	君	明日伊勢神宮の遷御の儀式、並に翌日の奉幣の儀に参列してきます。特に明日の夜は天気で冷えないでほしいと願っております。	
野崎隆男	君	9月21日の秋の交通安全決起大会に多数のご参加ありがとうございます。社会奉仕委員会よりお礼申し上げます。	
森 完二	君	結婚記念の花束いただきました。ありがとうございます。	
橋本和典	君	結婚記念日に沢山のバラの花を送って頂き有難うございました。いつもの赤いバラ1本と一緒に我が家を甘い香りで一杯にしてくれています。家内共々とても花やいだ気分です。	
福本良平	君	先週、イタリアに行き中世のヨーロッパの歴史を楽しむことができました。	
中村信清	君	ぼつぼつ秋祭りです。頑張ってみこしをかつぎましょう。	
潮田悦男	君	おついたちです。今月もよろしく	
徳矢和士郎	君	娘が出産し里帰りしています。毎日帰宅が楽しみです。	
梅谷裕規	君	☆新入会員の梅谷です。今月から1か月間受付で皆様をお迎えいたします。どうぞよろしくお願い致します。	
山本直明	君	ニコニコ協力	
矢追家麻呂	君	ニコニコ協力	
土谷宗一	君	ニコニコ協力	
山本尚永	君	ニコニコ協力	
小川祥夫	君	ニコニコ協力	
堀内眞治	君	ニコニコ協力	
中奥雅巳	君	ニコニコ協力	
門脇伸幸	君	ニコニコ協力	
辻本和弘	君	ニコニコ協力	
西口栄一	君	ニコニコ協力	
藤井正勝	君	ニコニコ協力	

例会変更のお知らせ

10 月

■奈良東ロータリークラブ■

・10月30日(水)・・・定款第6条1節(C)により、休会。
※ビジター受付は17:30-18:00までホテル日航奈良3Fにて行います。

■奈良ロータリークラブ■

・10月31日(木)・・・定款第6条1節(C)により、休会。
※ビジター受付は12:00-12:30まで奈良ホテルにて行います。

■あすかロータリークラブ■

・10月10日(木)・・・IM決起例会の為、例会場変更。
時間:12:30~

場所:橿原神宮 養正殿

・10月17日(木)・・・IMの為、例会日時変更。

日時:10月19日(土) I. M.

場所:橿原神宮 養正殿

※ビジター受付は平常通り、10月17日(木)12:00-10:30まで橿原ロイヤルホテルフロント横にて行います。

次週の例会

平成25年10月15日(火)

卓話 米山奨学生 ムニョス・ガジャルド、ナイラ さん
「コスタリカでの平和な生き方」